

能登 いまい農場だより 2月号

お買い上げ頂き、ありがとうございます。

能登は、昨年末からの寒波で、白銀の世界です。少し溶けてはまた、降り積もり、現在の積雪は70～80cmぐらいでしょうか。久しぶりに大雪になっています。積もる度に除雪の繰り返しで、もうそろそろ堪忍して、、、と言いたくなります。

皆様、いかがお過ごしですか。

■寒の間のかき餅作り

北陸地方では、昔から、寒の間にもちをつき、吊して乾燥させ、保存食品としています。寒の時期に行うのは、カビの発生を抑えるためです。

オイ(客間)に干しているのですが、田舎でも、かき餅を作る人が少なくなり、家に来る人に珍しがられています。



■能登地方の断水事故

1月下旬の寒波により、能登地方の自治体のほとんどが、上水道の断水に見舞われました。今までも、1年間に1日や、2日、-5℃や-6℃になることはあったのですが、連続して4～5日寒さが続いたのは記憶のかぎり今回が初めてでした。住んでいれば、水道が止まれば分かるのですが、空き屋が点在し、水道管が破裂して、発見がおくれて今回のような事故になったそうです。役場の職員や、水道業者の人が、雪の中、1戸ずつ調べて、何とか解消しました。私の集落でも、早朝から昼までの半日の断水ですみました。断水の前日には有線放送で、水をバケツや鍋にため置きするよう指示されていたのでなんとかしのげました。水洗トイレも使えなくなるので、大変です。

今年から2年間、小田中集落の区長をすることになりました。108戸の集落なのですが、就任早々今回の事故。役場から電話があり、飲料用の水(ペットボトル)を公民館に届けますから、区民に配付してくださいとのこと。合わせて、もし、火事が起きれば、水道水が使えないので、川の用水を使わざるを得ない、よろしく願いいたします。とのこと、一瞬緊張が走った瞬間でした。

■配送料金の見直しについて

現在、ゆうパックを利用し、皆様に商品をお届けしているのですが、その日本郵便(株)から、ゆうパック料金の見直しということで、通知が届いています。3月1日より大きさ、重さごとに料金設定し、配送料金を上げたいとの提案があり、同業他社も同じような動きがあるものですから、受け入れざるを得ないかなと考えています。現在のところ、3月1日からの基本運賃表が届いているだけで、特約運賃の交渉まで至っていません。交渉し、決まれば、皆様に再度、お知らせし、お願い申し上げます。

■今年の営農計画を立てています。

能登半島の良き景観・水田周辺の小動物(生きもの)を将来にわたり保つため、安心安全な米作り、強くこだわりを持ちながら、米づくりに励みたいと思います。応援よろしく願い致します。